

# さんえすクラブは 創設30周年を迎えました

さんえすクラブ会長 榑浜食 中村 秀一郎



## 年頭挨拶

新年明けましておめでとうございます。

さんえすクラブ会員各社の皆様におかれましては、健やかに新年を迎えた事とお喜び申し上げます。

また、平素よりさんえすクラブの諸活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は熊本地震や度重なる台風の襲来で、北海道や東北地方、関東周辺にも大きな被害を受けました。

また、11月には北海道では度々大雪に見舞われ、東京でも記録的に早い積雪を観測するなどの異常気象で青果物の高騰が続き、大変な一年でした。

しかし、今年の大発会では大幅高の幸先の良いスタートになっており、アメリカでの新大統領ドナルド・トランプ氏の政策に期待が込められている結果なのかわかりませんが、幸先の良い年の始まりだと思えます。

2017年、今年の干支は酉です。

所説色々ありますが、鶏は卵を産み、新しいものを生み出す象徴と言われております。

さんえすクラブも創設30周年を迎え、何か新し

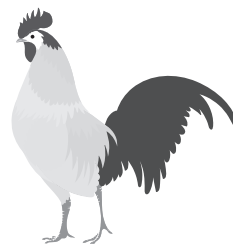
い試みも行っても良いのではと考えております。

ただし、丁酉（ひのととり）なのですべてが順調では無い年とも言われています。

干支が一巡する60年前はどんな年であったかと調べてみたら、「茨城県東海村で原子力の火がともる。」とか、「そごうが有楽町に進出。」とか、「ソ連が人工衛星の打ち上げに成功した。」などの華やかな時代でもあったようですが、60年後の今日、原発事故で大きな問題になっておりますし、ソ連は崩壊し、そごうは倒産してしまいました。

それでも時代を作った一歩でもありますので、何かを決める時には熟考して慎重に決めるとか、次の一手を常に頭に描いて行動すれば、良い年になるのではないかと期待しております。

最後に、今年一年が会員及び、生活クラブグループにとって素晴らしい一年になりますよう祈念致しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



# 第6回さんえすまつり開催

## ～交流会プレゼン企画～

- 開催日時：2016年12月7日(水)
- 開催場所：生活クラブ オルタナティブ生活館

2016年も、さんえすクラブ主催による「さんえすまつり」を開催しました。さんえすクラブからは、会員13団体から21名が参加。生活クラブ生協、福祉クラブ生協からは、理事・組合員リーダー・ワーカーの方々など、92名というおおぜいの参加をいただき、好評裏に行う事ができました。



### 開催目的

- ①生活クラブ生協、福祉クラブ生協の活動において積極的なさんえす交流会の活用につなぐ。
- ②交流企画のプレゼンテーションにより、参加組合員に具体的なイメージを伝え、交流会企画の計画化につなぐ。
- ③さんえすクラブ及び会員各社の取組みへの認知を広げ、交流連携と消費材利用につなぐ。

### 開催チャート

- 10：00▶集合・全体会（スペースオルタ）→グループ単位で各会場へ移動  
10：45▶分散会                      11：40▶個別ブースでの交流・試食会  
12：00▶個別相談会                12：50 終了

## 参加された方々の声（フィードバックシートより抜粋）

### ■アンケート結果（回答者数：71名中）

#### Qさんえすまつり以前に、さんえすクラブをご存知でしたか？（無回答：3）

よく知っている：29    なんとなく聞いたことがある：24  
全く知らない：15

#### Q生活クラブ親生会とさんえすクラブの違いはわかりますか？（無回答：3）

わかる：33    わからない：35

#### Qさんえすまつりの参加は？（無回答：0）

はじめて：54    2回目：12    3回目：3    4回目：2

#### Qさんえすクラブの交流会に参加したことがありますか？（無回答：0）

（基本的には3生産者以上で行なう単協独自開催のことです）  
ある：29    ない：39    わからない：3

#### Qさんえすまつりは、次年度以降開催した方が良いと思いますか？（無回答：4）

した方が良い：62    しない方がよい：1    わからない：4

#### Q会場の案内に問題はありませんでしたか？（無回答：4）

ある：11    ない：56（ある場合は具体的に記入をお願いします）

#### Qさんえすクラブの交流会は理解できましたか？（無回答：2）

できた：69    できない：0

#### Q地域に戻り、他の組合員に勧めたり、説明はできますか？（無回答：7）

できる：69    できない：1

#### Q今後、さんえすクラブの交流会を開催したいですか？（無回答：0）

したい：63    しない：2    わからない：6



## グループ別分散会内容

### Aグループ 参加25名

オルタリアン

(株)浜食  
食品添加物の話を中心に、実物を使っ  
ての説明、裏面表示の見方、試食  
(株)秋川牧園  
肝の下処理と調理動画の視聴、調  
理実演と試食  
(株)共生食品  
消費材のこだわりについて、プロ  
ジェクターを使っ

### Bグループ 参加16名

201号室

(株)カジノヤ  
納豆が出来るまでの説明、レシ  
ピの提案、試食  
(株)ウエルライフ  
健康食品の説明と使い方の紹介  
、健康チェックシートに基づく体  
質チェック、ハーブティー試飲  
(株)しむら  
セサミオイルを使ったハンドマ  
ッサージや、オイルのテクスチャー  
や香りの体験

### Cグループ 参加26名

301号室

(株)ニッコー  
工場見学、農場見学体験につい  
ての話  
(株)豆彦  
豆腐等消費材の原材料の優位性  
・特徴の話と、調理実演、試食  
(株)オルタフーズ  
設立経緯やパン作りのこだわり  
やコンセプトの説明、意見交換

### Dグループ 参加40名

スペースオルタ

(有)アグリサポートシステム  
昆布消費材を使った簡単レシ  
ピのご紹介  
(株)エコ・グリーン  
アードブレン化粧品の特徴や使  
い方のコツを説明  
(有)ライフ・アート  
国産い草と無農薬・減農薬 薬  
い草の置き換えの素材の特徴や  
自然素材で快適に住まうアドバ  
イスと説明  
(株)佐藤印刷所  
印刷を取り巻く状況や、適正な  
価格についての話し

## さんえすまつり総括

さんえすクラブ交流企画部会リーダー (株)ニッコー 山崎 雅史

さんえすクラブ年間活動の中でも大きなイベントである「さんえすまつり」。今回も沢山の皆様に来て頂き、ありがたく感じています。フィードバックシートの感想からも様々なご意見等も頂きましたが、課題も残しつつも概ね成功に終わったかと思えます。来年に向けてはマンネリ化することなくアイデアを磨き、進歩した形で迎えられるように努めて参ります。また昨年とは違う意見なども頂いていますので、生産者の皆さん是非今後の交流会や来年に向けての参考にしてもらえたらと思っています。まずは今年も無事に終了出来た事に感謝申し上げます、ありがとうございます。



### ご意見

- ❖楽しい交流会に参加させて頂きました。有難うございます。今回、詳しい説明をお聞きできたので、組織へ帰って今後の企画を計画したいです。もっとたくさん組合員さんにも体験させてあげたいですね。
- ❖最初、さんえすクラブの「さんえす」が良くわからなかったが、実際に見て言葉だけではわからなかった事を知ることができ、とても勉強になりました。
- ❖実際に話を聞くと、消費材の良さや生産者さんの思いを直接知る事が出来て、とても良かったです。どうもありがとうございました。全体での一分アピールは各々もう少し長くても良かったと思う。
- ❖分散会で話を聞いた3社についてはよく理解できたが、その他よくわからない。個別ブースは混み合っていて中々質問できない。
- ❖直接生産者の方とお話しが出来、勉強会、見学会など具体的なことがうかがえたので良かったです。また、食べ方、使い方、冷凍の戻し方などひとつ一つの消費材についても丁寧に教えて頂きました。ありがとうございました。
- ❖生産者の方から直接お話しを聞いて良かったです。消費材を広めるヒント(良さのポイント)をたくさん見つけました。食品以外のお話も聞けたのもなかなか無い機会が良かったです。
- ❖初めて参加しましたが、各生産者の熱心な説明と試食でとても良かったです。日頃思っていた疑問にも答えてもらい良かったです。無理かもしれませんが、会場が同じ階だとまわり易かったかもしれません。
- ❖グループ分けされていて、希望する(聞きたい生産者)を選べない事、時間が短い。
- ❖初めてさんえすまつりに参加しました。普段取り組んでいる消費材の新たな利用方法、調理方法を知ることが出来、勉強になりました。生産者交流会を開催してさらに多くのワーカー、組合員にも知らせて行きたいです。
- ❖今まで自分が利用した事のない消費材についても知ることが出来た。次年度以降の地域での交流会や企画の為に大変参考になりました。生産者との交流の機会が多い方がいいので良いと思います。

## 役員会報告

2016年9月20日（火）オルタナティブ生活館にて、第30回さんえすクラブ定期総会を開催し、2015年度の事業活動報告、会計・監査報告と、2016年度の事業計画、予算の提案がなされ、会員の皆様のご理解を頂き議決されました。

**2016年度の活動方針** ①さんえすまつりの開催 ②生活クラブとの連携強化（定期協議会の開催、さんえすキャンペーン・デポーさんえすウィークへの参加、HPによる情報発信、復興支援まつりへの参加）③福祉クラブとの交流・連携強化（協議会開催、ふくしまつりへの参加、さんえすキャンペーンへの参加と開催）④研修会開催 ⑤さんえすクラブ会員間の親睦を深め会の活性化を図る企画の開催 ⑥さんえすクラブ30周年記念事業として宿泊研修実施の検討

さんえすクラブ会員の皆様には、今年度も、これらの活動への積極的な参加を期待しております。



## 情報部会報告

情報部会 **山田 恵介**  
(株)佐藤印刷所

さんえすクラブが創設30周年を迎えた今年、平成20年に創刊したこの会報「生き活きさんえす」も、第17号の発行となりました。「生き活きさんえす」というタイトルは、過去に生活クラブが開催していた「生き活きまつり」を参考にさせて頂きましたが、「さんえすクラブの活動がアクティブである」との意味も含んでいます。

情報部会では今後とも、さんえすクラブのアクティブな活動情報を発信して行きたいと考えていますので、皆様のご協力をお願いいたします。

## 交流企画部会報告

交流企画部会 **山崎 雅史**  
(株)ニッコー

一大イベント「さんえすまつり」も無事に終わることが出来ました。ありがとうございます。生産者の皆さんは日頃から各地域生協にて交流会等を実施されているかと思えます。2017年は是非情報部会との連携も深め、日頃の皆さんの交流実績をより共有出来る形を作っていきたいと思っています。色々な形でお願いすることがあるかと思いますが、ご協力の程宜しくお願いいたします。

## さんえすキャンペーン報告

さんえすクラブの認知度を高め、利用を推進する為のキャンペーンを、今年も生活クラブと連携して実施しました。

班個の共同購入では9月申込締切で9月～10月2週間キャンペーンを実施。

デポーでは9/5～9/9に実施し、交流会とフロアでのアピールを行いました。



## さんえす懇親企画バーベキュー大会

- 2016年8月27日（参加者数：49名）に開催し会員相互の親睦を深めました。



## ふくしまつり

- 2016年6月5日開催のふくしまつり。22会場へ15社参加予定としていましたが、当日天候に恵まれず4会場、4社の参加に留まりましたが、開催会場では、活発な意見交換、や交流を行うことができました。

## 東日本大震災復興支援まつり

2016年11月19日、今年も山下公園で東日本大震災復興支援まつりが開催されました。あまり天候には恵まれませんでしたでしたが、およそ10,000人の方々が参加して大盛況でした。さんえすクラブから会員6社（共生食品、ニッコー、浜食、カワグチ企画、ライフアート、カジノヤ）が出店して、まつりを盛り上げました。



復興のシンボル



### 2016年12月末現在

#### 1. 生活クラブ組合員人数報告 (12月末)

班・個配	47,049人
デポー	24,937人
計	71,986人

#### 2. 生活クラブ供給報告(4～12月累計)( )内前年比

班・個配	120億5,195万円(101.8%)
デポー	39億7,459万円(105.7%)
計	160億2,655万円(102.7%)
世帯当たり利用金額	
班・個配	27,992円

#### 3. 福祉クラブ報告

デポー	17,506円
組合員人数	16,459人 (12月末)
供給高 (4～12月累計)	19億750万円 (前年比99.2%)
一人当たり利用金額	12,913円